

市内初！！移動式水素ステーションの運用開始

市と水素エネルギー事業者であるJX日鉱日石エネルギー株式会社が連携して準備を進めてきました「移動式水素ステーション」がキャンプ淵野辺留保地(淵野辺公園の隣接地)において、平成27年11月17日(火)から運用を開始します。

この移動式水素ステーションは、大型トラックに水素充填設備を搭載した車両で、燃料電池自動車に水素を充填するものです。

県内では5番目の運用開始となり、川崎市でも同日、移動式水素ステーションの運用が開始される予定です。

～移動式水素ステーション運用の概要～

1 日 時

週2回(原則火曜日及び木曜日) 正午から午後2時まで

詳細は、JX日鉱日石エネルギー株式会社のホームページをご覧ください。

2 事業者

JX日鉱日石エネルギー株式会社

3 移動式水素ステーションの概要

- ・ 設 備：車両 25トントラック
外寸 長さ12メートル 幅2.5メートル 高さ3.8メートル
- ・ 充填能力：充填時間 約3分
充填圧力 70メガパスカル
- ・ 充填台数：約3台分に満充填可能



写真提供：JX日鉱日石エネルギー株式会社

問い合わせ先
環境政策課
電話 042-769-8240(直通)